

# 互いを認め合う平和な世界を目指して



ちば市国際ふれあいフェスティバル(2月11日、千葉市役所1階ヴォイドで) 千葉 YMCA も出展して活動を PR しました。



[ピンクシャツデー] (左)千葉ウエストワイズメンズクラブ2月例会。(中・右)みらい小学校アフタースクールでのリーダーによるイベント。

千葉 YMCA ニュースボード  
2024年3月1日 第294号  
<https://www.chibaymca.net/>

## 国際交流団体が一堂に

千葉市内外で国際理解・交流・協力を進めている諸団体が運営協議会を組織して、毎年2月に開催している「ちば市国際ふれあいフェスティバル」。今年は2月11日、初めて千葉市役所1階の新しいスペース「ヴォイド」で市民の皆さんにお目見えしました。

千葉 YMCA も、ユネスコ協会・ユニセフ協会・ボーイスカウト・ガールスカウトなどと軒を競う形で展示ブースを構え、YMCA の活動をアピールしました。

ステージ部門では、ハワイのフラ、アラブのダンス、アンデスの合奏などに加え、今回初めてNHK 番組の公開収録がありました。

参加各団体が物品(YMCA は手造りクラフトなど)販売で得た収益から、ハワイ・マウイ島山火事救援へチャリティーを寄付しました。

### ◆ピンクシャツデーの実践

いじめや差別、偏見に気づき、勇気をもって「誰かのために」行動しようと呼びかけるピンクシャツデー。千葉ウエストワイズは例会で色を揃えました。

千城台みらい小学校アフタースクールでは2月20日にリーダーによる**ピンクシャツデーイベント**が催されました。子どもたちは、リーダーが演じる「仲間外れ」の劇を見、「仲間外れにされたリーダーの気持ち」を聞いて考えました。「(悲しい気持ちを)僕に言ってね」、「みんなの前でくやめな!>って言えないけど、次の休み時間にく遊ぼう>って誘う」など。

「嫌なものは嫌!>」と言っていた子も他の人の考えを見て、「仲間に入れてあげようかな?>と心が動くことも。

ピンクシャツデーに「よくなっていく」連鎖が、リーダーから子どもたちにつながりました。

### ◆能登半島震災へYMCAの対応

元日に起きた能登半島の震災に対し、全国の YMCA はすぐ救援の態勢に入りました(職員を交替派遣)。

金沢 1.5 次避難所(いしかわ総合スポーツセンター内)の開設をアドバイスし、その後全国 YMCA が協力し運営サポートを行っています。

輪島市立町野小隣接の東陽中体育館避難所(東京 YMCA が市と共に運営)で生活している児童もいます。◎千葉 YMCA は鶴岡職員を2月18~23日現地に派遣しました。

\*全国の YMCA は緊急支援募金を行い、救援の活動を支えます。千葉の皆様、ご協力をお願いします。

振替:00190-3-10315 千葉 YMCA 通信欄に「能登」とご記入を。

ほかに、銀行送金、センター窓口で受け付け、同盟 HP より直接送金することも可能です。

第1次募金期間は3月31日まで。

### ◆健康ウォーキング+ゴミ拾い

千葉ワイズメンズクラブ主催、Yの会員委員会協賛のウォーキング、次回は3月23日(土)船橋・海老川沿いのジョギングロードを歩きます。JR 船橋駅北口の彫像(鳩と幼児)前に10時集合。袋と軍手またはトング持参で歩きながらゴミを拾い、環境美化に努めます。ワイズの国際奉仕活動の一環です。

### ◆協力会員の継続をお願いします

新年度に向け、皆様に会員継続のお願いと案内をお届けします。新規に入会をご希望の方は、下記センターにお問い合わせください。

○千葉センター 043-222-3811

○船橋地域デポ 047-425-6366

○千葉市少年自然の家

0475-35-1131

○千葉市立千城台みらい小学校アフタースクール 043-236-1701

○千葉市立坂月小学校アフタースクール 043-236-5550

○千葉市立千城台東小学校アフタースクール 043-237-7376

ニュースボード編集:青木一芳(理事)

メール kkaoki@myad.jp